

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター設置  
LeicaMicrosystems 共焦点顕微鏡 TCS SP8 使用におけるルール

2013年5月16日 作成  
2013年11月29日 更新

- 1) 利用希望の方は必ず「医学研究支援センター利用登録申請書」と「TCS SP8 利用申請書」を提出してください。「TCS SP8 利用申請書」は押印した紙媒体を一通提出してください(学内便可)。
- 2) 利用毎に利用簿へ記帳してください。
- 3) TCS SP8 で作成するすべてのファイル/プロトコールには必ずセンターから付与される PreFix と利用者のイニシャルを名前の最初につけてください。

例) 医学研究支援センター支援員が利用する場合

ファイル名 : KUMSUPYONS3count

KUMSUP = センターからの PreFix

YO = 利用者イニシャル

NS3count = ファイル説明 (ここはご自由にどうぞ)

- 4) すべての一時保存ファイルは「SP8 Data Temporal Storage」フォルダの中に作成してください(デスクトップにショートカットがあります)。上記の PreFix の無いファイル、「SP8 Data Temporal Storage」フォルダに保存されていないファイルは確認次第削除しますのでその旨ご了承ください。
- 5) すべての利用者をご自分の外部記憶装置 (USB 接続のポータブルハードディスクを推奨) をお持ちいただき、測定後すぐに自分のデータをバックアップし本体のデータを削除してください。センターでは定期的に状況をチェックし、容量不足の際には事前連絡なくデータを削除いたしますのであらかじめご了承ください。
- 6) USB 経由のコンピューターウイルス感染を防ぐため、データ保存・移動用の USB メモリ及びハードディスクのウイルスチェックは各自でこまめに行ってください。
- 7) 状況把握の円滑化のため、本機を用いてメーカー担当者に直接説明相談する場合、必ずセンター連絡メール ([info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp)) に cc してください。

TCS SP8 のスムーズな運用のためにご協力をお願いします。

連絡先 : 京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター

吉田キャンパス 医学部基礎構内 総合解剖センター 4階(内線:4418)

URL : <http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter/>

Mail : [info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp)